

元気な地域づくり活動支援事業

事業評価シート（馬場目地区）

帝釈寺 町内会

人口	99人	世帯数	37世帯	高齢化率	46.5%
帝釈寺 町内会 ビジョン	策定	平成26年5月2日策定			
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・後継者が少なくなっている。 ・一人暮らし世帯が増えている。 ・空き家が増えている。 ・農村公園、墓地公園の環境整備が必要である。 ・防災防犯対策が必要である。 			
	目標	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所を利用したコミュニティ活動の推進 ・安全安心な暮らしができる体制づくり ・美しい景観を維持し活気ある町内会を目指します。 			
	活動	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所改修（屋根塗装、備品整備） ・景観保全（花だんづくり、看板設置、ごみ集積箱設置） ・健康教室開催 ・伝統行事（盆踊り、七夕、百万遍）の充実を図る。太鼓を修理するほか、必要備品（提灯、テント、ハンドマイク）を購入し、事業の継承を図る。 			

元気な地域づくり活動支援事業（元気なムラづくり活動支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・景観美化活動（花壇づくり、ゴミ集積箱更新） ・一般伝統行事（盆踊り、七夕まつり、百万遍） ・健康づくり（健康教室） ・地域ふれあい（子どもの祭典） ・情報発信（町内会広報）
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化が著しいゴミ集積箱を更新し、周辺環境美化、衛生向上を図ることができた。更新により、町内住民からは既存のものより利用しやすくなり、好評を得ている。（ゴミ集積箱） ・町・県花壇コンクールにおいて特別優秀賞に輝き、受賞の集いを開催し、次年度以降の活動意欲が高められた。（花壇づくり） ・太鼓の改修、提灯を購入したことで行事の継承が図られた。テント、ハンドマイク配備については、盆踊り、全町体育祭など町内会行事において幅広く活用できている。（盆踊り） ・3年前に復活した七夕、年2回実施している百万遍は、年々参加者が増加してきている。（七夕まつり、百万遍） ・血圧測定、骨密度測定や講話等により住民の健康意識が高められた。（健康教室） ・新規事業として実施した子どもお楽しみ会は、参加多数であり盛会。（お楽しみ会） ・事業成果や予定等を各家庭に周知でき好評を得た。（町内会広報）
今後の方針課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・総会等で事業の趣旨、内容を説明し引き続き協力を依頼する。今後の協議により、事業計画の見直しも検討していく。（ゴミ集積箱更新、花壇づくり） ・整備した備品を活用しながら、伝統行事の継承に地域一体となって努めていく。（盆踊り） ・集会所に配備した血圧計の利用を促進させていく。健康に対する町内住民の関心も高くなってきており、今後の教室開催について検討を進めたい。（健康教室） ・長らく途絶えていた行事の復活など、多忙であったが成果があったと評価している。今後、これらの事業を継承していきたいと考えるが、費用を町内会予算の節約だけで捻出していけるかが課題である。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・本支援事業を活用し、集会所の充実や各種事業の推進など多岐に渡って展開することができ、町内会より高く評価されている。

元気な地域づくり活動支援事業（既存集会所改修等支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所改修 屋根、外壁塗装 ・備品整備 テレビ設置1、エアコン設置2、発電機1、ガス瞬間湯沸器1、冷蔵庫1、照明器具LED6、血圧計1、座椅子5
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所も築10年を経過しており、施設改修についての対応を検討していたところ、タイミングよく本支援事業を活用することができた。 ・計画通りに改修工事を実施。集会所の維持管理ができたほか、建物の美観も保つことができ、町内会員も大変喜んでいてる。 ・テレビ設置は、各種会合、教室開催に活用できている。 ・エアコン設置は、各種会合や夏祭り等にて使用、快適となった。 ・瞬間湯沸かし器設置は、後片付けの食器洗い等、女性に好評を得ている。 ・発電機は、災害対策等に備え準備、緊急時に役立つものと確信している。 ・LED照明器具に更新、明るさが増したほかランニングコスト軽減された。 ・血圧計は、各種会合等の前に健康管理を図るため使用している。 ・座椅子は、特に高齢者に好評。
今後の方針課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・各種備品を設置により、これまで以上にランニングコストが増えることが予想される。財源確保を考える必要がある。 ・集会所の利用促進に努力する必要がある。 ・屋根及び外壁塗装により、蔵風の建物に蘇った。当面の維持管理はできたが、今後の改修等には相当の経費が見込まれることから費用の捻出が課題。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・備品整備により、各種会合等に快適に活用できるようになった。従来に比べ利便性が更に向上したと考える。 ・コミュニティ活動が更に活発になる体制が強化でき、町内会員から大変喜ばれている。

町村 町内会

人口	136人	世帯数	55世帯	高齢化率	47.1%
町村 町内会 ビジョン	策定	平成26年7月14日策定			
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の日常生活支援が困難になっている。 ・共同作業、農作業、災害対応に人手が不足している。 ・体力の衰え、除雪作業等、将来の一人暮らしに不安を感じる住民が多くなってきている。 			
	目標	<ul style="list-style-type: none"> ・昔からの行事を継続し、住民同士の絆をもっと深めたい。 ・健康教室などへの積極的な参加により、健康づくりを推進したい。 ・防災対策を万全なものにしたい。 ・きれいな町内を維持、存続したい。 ・山菜、野菜の販路拡大を推進したい。 			
	活動	<ul style="list-style-type: none"> ・世代間交流を図るため運動会、七夕、盆踊り、祭り、百万遍などの行事を継続して実施する。 ・健康教室を開催し、住民の体力保持、増進に努める。 ・山菜、野菜の販路拡大に向けて、講演傍聴、セミナーに参加する。 ・災害時マップを作成する。 ・集会所で気軽にお茶を楽しめるような環境を整備する。 ・集会所改修は必要なく、エアコン等の備品配備に重点を置く。 			

元気な地域づくり活動支援事業（既存集会所改修等支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・備品整備 テレビ1台、DVD1台、掃除機1台、音響1式、マイク1 和座敷チェア10、冷蔵庫1台、ガス湯沸かし器1台、冷房設備1台 毛布10、インバータ発電機1台、レーザープリンタ1台、パソコン1台
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・多種多様な用途があり、事業報告・説明等に利用できる（テレビ、DVD） ・快適な施設を保つことができた。（掃除機） ・共有設備を充実させ集会所での演芸発表やお茶会など活用度を上げることができた。（音響、和座敷チェア、冷蔵庫、湯沸かし器） ・災害時における避難場所として集会所の機能が向上した。（冷暖房設備、毛布、発電機） ・集会所内に事務用設備を設置することで私物使用を減らすことができ、パソコン教室の実施が可能になった。（レーザープリンタ、パソコン）
今後の方針 課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・電気料金の増加が見込まれるため、一定の取り決めを設けることが必要。 ・備品の保守、保管のため、管理台帳の整備が必要。 ・使用手順（マニュアル）を作成し住民への活用促進を図ることが必要。 ・必要に応じて、座敷椅子や毛布の補充を図ることが必要。 ・各種団体からの要望備品の設置は、ほぼ完了した。今後も施設の改修や備品整備について、計画的に予算化して取り組む。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・老人クラブや婦人関係の各種団体からの要望に応え、備品整備ができたことは、今後の施設活用に大きな期待ができる。

元気な地域づくり活動支援事業（元気なムラづくり活動支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・景観美化活動（共同作業、花壇づくり） ・一般伝統行事（さなぶり交流会、七夕、盆踊り・バーベキュー） ・地域ふれあい（視察研修、冬季レクリエーション、料理教室&芸能発表）
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・全住民参加型の共同作業を通じて、住民同士の交流を深めながら安否確認等、情報交換の場となった。（共同作業、花壇づくり） ・町内住民の健康増進、親睦を目的として開催。目標とした参加人数も達成でき、成果があったものと評価できる。（さなぶり交流会） ・子供の参加が減少しているが、太鼓たたき人員を確保し、無事に事業を継承することができた。（七夕まつり） ・多数の町内住民や帰省した家族らの参加があり、十分に親睦が図られた。また、シェアビレッジ町内関係者も参加、交流を深めることができた。（盆踊り・バーベキュー大会） ・町内住民の親睦を目的として実施、参加者より好評を得た。（視察研修、冬季レクリエーション、料理教室&芸能発表）
今後の方針 課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・共同作業は、当町内会の恒例事業であり今後も継続する。高齢化に対応し作業時間の適正化や役割分担について、更なる改善をしていく。（共同作業、花壇づくり） ・今後も退屈させない交流会企画が求められており、アイデアを出し合いながら、新たな交流会を作り上げたい。（さなぶり交流会） ・子供の減少による事業継続の可否や事業内容の見直しについて検討していく必要がある。（七夕まつり） ・町内の伝統行事であり事業継続するが内容の工夫が必要。（盆踊り・バーベキュー大会） ・町内住民からの開催要望も多く、可能な限り交流の場を創出していく。（視察研修旅行、冬季レクリエーション、料理教室&芸能発表） ・楽しいイベントにするため、地域住民からのアイデアを募集して計画、実行に反映させたい。
その他	

門前 町内会

人口	36人	世帯数	14世帯	高齢化率	50.0%
門前町内会ビジョン	策定	平成26年5月2日策定			
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化が進み、行事の継承が困難となってきている。 ・若者が減り、共同作業での負担が増えてきている。 ・一人暮らしの生活支援の対する不安がある。 			
	目標	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなで助け合い、安全安心な暮らしを目指します。 ・景観を維持し、活気ある町内会を目指します。 			
	活動	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所改修（テーブル、座イス、エアコン、物置等の備品整備） ・景観保全（ごみ集積箱設置、花壇づくり） ・盆踊り、バーベキュー大会、グラウンドゴルフ大会、ふれあいサロンの開催 			

元気な地域づくり活動支援事業（既存集会所改修等支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所改修 屋根外壁塗装、物置増築工事、玄関電気工事、調理室改修工事 ・備品整備 ブラインド、座卓テーブル、座椅子、エアコン、石油給湯器
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・屋根外壁塗装により、施設の長寿命化を図ることができた。 ・物置や調理室の改修を実施できたことで、利便性が向上した。 ・座椅子の配備により高齢者の積極的な参加が生まれるようになった。 ・テーブル、ブラインドにより施設の利便性が図られた。 ・エアコン設置により、涼しい集会所での会議、行事等の実施、年配者集いなど参加者が増えて町内活動の活性化につながった。 ・石油給湯器により、会議等の後で使用した器の洗い等が楽になった。 ・エアコン設置により、涼しい集会所での会議、行事等の実施、年配者集いなど参加者が増えて町内の活性化につながった。
今後の方針課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の利用促進が図られたが、今後、維持費の捻出が課題となる。トイレの水洗化についても検討したい。 ・本事業活用により、高齢者の行事参加が促進され、コミュニケーションが深まりつつある。今後は、若い世代との交流事業も推進していきたい。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・各行事に年配の方々も参加してくれるようになり、コミュニティ活動が活発になり楽しくなった。

元気な地域づくり活動支援事業（元気なムラづくり活動支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・景観美化活動（ゴミ箱設置、清掃活動、花壇づくり） ・一般伝統行事（盆踊り、バーベキュー大会、百万偏） ・生活支援活動（高齢者ふれあいサロン） ・健康づくり（水中運動教室、健康教室、健康講話、料理教室） ・地域ふれあい（グラウンドゴルフ、ゲートボール大会、研修旅行）

成果	<ul style="list-style-type: none"> ・新たなゴミ集積箱の設置により、ゴミの散乱が少なくなった。搬入作業が容易になったと好評を得ている。（ゴミ集積箱改修） ・道路清掃はそれぞれの区分で日常的に実施するようになり、町内の景観美化に対する意識が向上した。花壇づくりも自主的に集まり、手入れの習慣の中で、住民相互のコミュニケーションが図られた。（清掃活動、花壇づくり） ・事業実施前に比べ住民同士の絆も共同意識も高まってきたと感じている。（盆踊り、バーベキュー大会、百万偏） ・老人クラブと連携し、高齢者同士の健康や日常生活等について話し合い、住民交流の貴重な機会となった。（高齢者ふれあいサロン） ・温水プールを利用した水中教室に参加。教室に通いながら、コミュニケーションを深めることができた。参加者らが町内住民に積極的な参加を呼びかけたことで町内住民の健康意識の高揚につながった。（水中運動教室） ・住民多数の参加で盛会。講話等により健康、防災について学び、住民意識を高めた。（健康教室、防災教室） ・料理を通じて楽しくコミュニケーションをとることができ、親睦を深めることができた。（料理教室） ・地区大会への参加により、町内住民の健康増進が図られた。また、馬場目地区の各町内会員とも交流を深めることができた。（グラウンドゴルフ大会、ゲートボール大会） ・近隣市町村への視察地となったが、参加のしやすさ、見学地ともに参加者より好評をいただいた。（視察研修旅行）
今後の方針課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な維持管理に努め、長く使用していく。（ゴミ集積箱設置） ・老人クラブと連携しながら、継続的に町内の景観美化に努めていく。（清掃活動、花壇づくり） ・伝統行事として今後も継承していきたいという住民の思いもあるが、財政面が厳しく継続に不安を抱えている。（盆踊り、バーベキュー大会、百万偏） ・近隣町内と共催するなど、交流の輪を広げて開催するなど工夫しながら継続していきたい。（高齢者ふれあいサロン） ・健康づくり、仲間づくりのため引き続き参加を呼び掛けていきたい。個人負担となるが、全員継続して参加する予定。（水中運動教室） ・町保健師、消防職員等の協力を得ながら、今後も継続して教室を開催していきたい。（健康教室、防災教室） ・継続の要望があったが、町内会において予算化できず断念。行政からの支援があれば事業継続を検討していきたい。（料理教室） ・今後も継続して地区大会へ参加。多数の参加を呼び掛けていきたい。（グラウンドゴルフ大会、ゲートボール大会） ・継続の要望があり、今後も年1回開催したい。（視察研修旅行） ・高齢者の除雪支援など大きな課題となる。町内も高齢化が進む中、住民の絆づくりがこれまで以上に重要となってくる。 ・他の町内会との交流を図る事業について検討していきたい。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・計画通りに実施することができない事業もあった。より入念に計画を立てることの必要性を感じた。

蓬内台 町内会

人口	111人	世帯数	37世帯	高齢化率	34.2%
蓬内台 町内会 ビジョン	策定	平成26年5月2日策定			
	課題	<ul style="list-style-type: none"> 世代間の交流が少ない。 公民館が高齢者にとって利用しづらく、災害時等に対応できる備品整備も必要。 高齢者世帯の除雪支援活動が必要となっている。 			
	目標	<ul style="list-style-type: none"> みんなが仲良く、安全で安心な暮らしができる町内会を目指します。 行事を通して、世代間の交流を深める町内会を目指します。 			
	活動	<ul style="list-style-type: none"> 集会所改修（トイレ改修等、備品整備） 景観保全（清掃活動、ごみ集積箱設置） 盆踊り、運動会、子供の祭典等の開催 水中運動教室、健康教室の開催 視察研修旅行の実施 			

元気な地域づくり活動支援事業（既存集会所改修等支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 集会所改修 玄関バリアフリー化、トイレ改修（非水洗用大便器1、小便器1） 内外装張替え（クロス張替等）、サッシ取替え2 備品整備 石油ファンヒーター2、冷蔵庫1、ガス瞬間湯沸かし器1、照明器具2
成果	<ul style="list-style-type: none"> 玄関、トイレの段差を解消したことで高齢者の事業参加が増加した。 築後38年ぶりの内外装張替えにより美観を保つことができた。 サッシ取替え、照明器具（LED交換）により室内の明るさが増して快適となり、施設のコストダウンを図ることができた。 冷蔵庫を更新したことで、盆踊りや減塩料理教室などでの食中毒防止につながり、安全・安心な事業が実施できるようになった。 石油ファンヒーター、湯沸かし器の設置により特に冬期間の各種教室、会合などにおいて利便性が向上したことから大変好評である。
今後の方針課題等	<ul style="list-style-type: none"> 優先順位の高い玄関のバリアフリー化、トイレの改修を実施することができたが、台所の水回り、サッシの老朽化による取替えなど今後必要となる改修に向け、計画的に資金を積み立てる必要がある。 利用者が増えたことにより、経費の増加も見込まれるため管理費の予算確保を検討する。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 本事業により、特に高齢者、女性の利用者が増えた。コミュニティ活動が一般的に活発になったことにより、連帯感が一層高まってきたことから、災害時の助け合いが深まるものと思われる。

元気な地域づくり活動支援事業（元気なムラづくり活動支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 景観美化活動（ゴミ集積箱設置、花壇づくり） 一般伝統行事（盆踊り大会、子供の祭典、グラウンドゴルフ、全町体育祭） 健康づくり（健康教室、料理教室） 地域ふれあい（高齢者ふれあいの場、視察研修）
成果	<ul style="list-style-type: none"> 新規ゴミ集積箱を設置、衛生面の向上、町内の景観美化が図られた。（ゴミ集積箱設置） 活動を通じてコミュニケーションを深めることができた。（花壇づくり） バーベキュー大会と同日開催したところ、例年の2割増しの参加者となり盛会、住民交流がより一層深められた。（盆踊り大会） 子育て世代のみならず高齢者の参加もあり、地域の世代間交流が図られた。（子供の祭典） 町内住民の健康増進、競技を通じた交流により町内の団結を深めることができた。（グラウンドゴルフ、全町体育祭） 町保健師による血圧測定、健康相談により町内住民の健康意識の向上を図ることができた。（健康教室） 減塩料理など食生活の改善や健康づくりにつながる料理教室を実施。参加者の関心も高く有意義なものとなった。（料理教室） 高齢者の孤立防止を目的に開催し、参加者より好評を得た。（高齢者ふれあいの場） 高齢者から若い世代までの参加があり、コミュニケーションが十分に図られた。（視察研修）
今後の方針課題等	<ul style="list-style-type: none"> 今回の改修に伴い、集積所を5ヶ所から3ヶ所へ集約した。今後は更新した2ヶ所に集約する見込みであり、設置したゴミ集積箱の維持管理、ゴミ出しのマナーを徹底させたい。（ゴミ集積箱設置） 事業終了後に公民館で交流会を開催、次年度以降の継続を確認した。（花壇づくり） 次年度以降も2日間の開催に向け検討を進める。伝統行事を継承しながら世代間交流を深めていく。（盆踊り大会） 他出者の家族にも参加を呼び掛けながら今後も事業を継続していく。（子供の祭典） 参加者増を目指して周知、呼びかけをしていく。（グラウンドゴルフ大会、全町体育祭） 若い世代の参加も呼び掛けていく。（健康教室、料理教室） 事業内容を改善しながら継続していく。（高齢者ふれあいの場） 一人暮らしの高齢者などにとって貴重な機会であり、継続を望む声があり検討していく。（視察研修） 若い世代の参加を得るため事業開催日、時間等を考慮していく必要がある。
その他	

平ノ下 町内会

人口	63人	世帯数	25世帯	高齢化率	58.7%
平ノ下 町内会 ビジョン	策定	平成26年5月2日策定			
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 少子高齢化の進行により、町内会活動が停滞気味となっている。 ・ 近所づきあい、人間関係も良く、住みやすい地域である。 ・ 後継者は居るが、別居が多い。 ・ 高齢者の日常生活支援が必要となっている。 			
	目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農業の共同化、高齢者の見守り、日常生活支援などにより、みんな仲良く、安全で安心な暮らしができる町内会を目指します。 			
	活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集会所改修（備品整備、フェンス設置、屋根、外壁の改修） ・ 除雪機を配備し、集会所駐車場の除雪等を行う。 ・ カラオケサロンを開催し、高齢者の見守りを行う。 ・ 七夕、盆踊りなどの行事を復活する。 			

元気な地域づくり活動支援事業（既存集会所改修等支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集会所改修 フェンス設置、除雪機格納庫改修 屋根・外壁塗装（屋根 156㎡、外壁塗装 134㎡、軒天 58㎡、破風 29㎡） ・ 備品整備 エアコン2、石油ストーブ2
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 築20年を経過しており屋根及び外壁の塗装が老朽化しており、この度の改修により、今後の使用に十分耐えられるものとなった。 ・ これまで隣地との境界が確定していなかったが、フェンスを設置したことで境界も確定され、環境も改善されたので良かった。 ・ エアコンが配備されたことで夏季の集会所利用が快適になり、石油ストーブの配備により、冬季の利用が快適となった。災害時に停電した際にも、公民館を避難場所として利用できるようになった。
今後の方針課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公民館は町内会をはじめとして、婦人会、老人クラブ、サロン等で利用しているので、今後は畳の取替えなど、施設内部の整備を重点的に行い、施設利用促進に努めたい。 ・ 境界線ができたため公民館周辺は町内会としてしっかりと責任をもって環境美化に努めていく。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今回の事業により、施設の耐用年数が伸び、外観も美しくなったことから町内住民より好評を得ており、支援事業に大変感謝している。

元気な地域づくり活動支援事業（元気なムラづくり活動支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 景観美化活動（ゴミ集積箱設置） ・ 一般伝統行事（さなぶり大会、盆踊り大会） ・ 生活支援活動（除雪支援活動、除雪機購入、消防用ホース格納庫整備） ・ 健康づくり（高齢者ふれあいサロン）
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町内の景観美化と環境衛生の向上が図られた。更新した2ヶ所は、公民館付近と県道沿いであり、特に人目も多い場所であり、景観美化が図られ大変好評を得ている。（ゴミ集積箱設置） ・ 田植え後に地域住民が一堂に会し、農作業の労をねぎらいながら、情報交換等により親睦を深めることができた。（さなぶり大会） ・ 当初30人の参加を見込んでいたが、実際は倍以上の70人近くの参加者により大いに盛り上がった。購入した発電機は、盆踊り以外の行事においても活用でき、災害時の備えとしても貴重であり備品の管理に努めたい。（盆踊り大会） ・ 高齢者の一人暮らし世帯等からの要望にあった場合、住民間で効率的な除雪作業ができるよう除雪機を配備した。公民館等の除雪も合わせて実施し、地域ぐるみの除雪支援体制が強化された。（除雪支援活動、除雪機購入） ・ 格納庫購入により、防災備品の管理が充実させ災害に対する備えとすることができた。（消防用ホース格納庫整備） ・ 月に1回、定期的に集まることで、高齢者の見守りと健康状態の確認をすることができた。寒い時期には、家にこもりがちな人が多いが、サロンを実施したことで住民交流の場を創出できた。（高齢者ふれあいサロン）
今後の方針課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後は公民館前にある花壇も整備し、住民に親しまれ、利用しやすいような環境づくりに努めたい。（ゴミ集積箱更新） ・ 毎年実施し、町内の連帯意識を高めて図りたいと思う。今後、より参加者が多くなるように呼びかけ、テーマを設定して意見交換できる場としたい。（さなぶり大会） ・ 安全・安心な暮らしの確保のため、公民館及び一人暮らしの高齢者世帯宅の除雪などを中心に継続していく。（除雪支援活動、除雪機購入） ・ 町内の伝統行事を継承していくために、他出者の参加や協力者を大切にしていきたい。（盆踊り大会） ・ 高齢化が進む町内においては、特に住民より防災、防犯についての対策が不安であるとの声が多い。今後も、防災、防犯対策について意見交換や講習など計画し、町内会でできる防災、防犯対策を充実させていきたい。（消防用ホース格納庫整備） ・ 高齢化が進む町内会にあり、高齢者の見守りは、今後ますます町内会に求められるようになってくると思う。今後も継続し実施していく。（高齢者ふれあいサロン）
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本事業を通じて、それぞれの課題を町内住民全体で確認することができた。

小野台 町内会

人口	18人	世帯数	6世帯	高齢化率	55.6%
小野台 町内会 ビジョン	策定	平成29年2月8日策定			
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・昔あった行事がなくなり、町内会活動が停滞してきており、交流機会も少なくなってきた。 ・共同作業や除雪、高齢者等への生活支援など、人手不足により、地域の支え合いが困難となってきた。 ・体力の衰えや健康について不安を抱える人が多く、健康づくりについての意識向上が必要である。 			
	目標	<ul style="list-style-type: none"> ・行事等の開催や共同作業によりコミュニケーションが図られており、絆の深い町内会を目指します。 ・一人一役。共に助け合い、支え合いながら、みんなが元気でイキイキとした活力ある町内会を目指します。 			
	活動	<ul style="list-style-type: none"> ・花壇づくりにより地域の景観美化図り、作業を通じて地域住民のコミュニケーションを図る。 ・健康教室を開催し、町内住民の健康寿命の延伸を図る。 ・安全安心な暮らしを確保するため防犯・防災対策について学び、除雪や生活支援などを含めた共助の体制作りに向けた意見交換会を開催する。 ・老朽化してきているゴミ集積箱を更新し、町内の景観美化を図る。 ・県内施設等の視察を通じて、町内住民の親睦を深めながら、今後の町内会活動のあり方について意見交換を行う。 			

元気な地域づくり活動支援事業（元気なムラづくり活動支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・景観美化活動（ゴミ集積箱更新） ・地域ふれあい（視察研修旅行）
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・町内の景観美化と環境衛生の向上が図られた。引き戸式のゴミ箱に更新したことで、積雪時にも対応でき、町内住民から好評を得ている。（ゴミ集積箱更新） ・視察研修を通じて、町内の親睦を深めることができた。支援事業について、また今後の町内会活動の在り方について意見交換することができ、有意義なものとなった。（視察研修旅行）
今後の方針 課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・隣地にある花壇整備も継続して実施していくことで、明るくきれいな町内づくり活動をすすめたい。（ゴミ集積箱更新） ・町内会予算に乏しく、今後、積立いくことも検討していかなければならない。本事業のような助成事業があれば活用していきたい。（視察研修旅行） ・次年度も花いっぱい運動、さなぶり大会、ビアガーデン、視察旅行等を計画していく。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・最終年度からの遅いスタートとなったが、ワークショップを開催して意見交換できたことは、大きな成果と考えている。今後も町内住民の集まる機会づくり、コミュニケーションを深める事業計画に努めたい。

元気な地域づくり活動支援事業（既存集会所改修等支援事業）	
事業概要	事業活用なし
課題等	
今後の方針	
その他	

寺庭 町内会

人口	57人	世帯数	26世帯	高齢化率	40.4%
策定	平成27年1月9日策定				
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・10年後は、世帯まで半分まで減少する見込み。人口減、高齢化の進展が深刻な問題となってきた。 ・町内住民のつながりはあるが、これまで以上に強化する必要がある。 ・町内のお宝でもある寺庭川の保全が必要である。 ・町内の活動拠点である公民館の環境整備が必要である。 ・豪雨による水害等の対応として、自主防災組織が必要である。 ・一人暮らし対策、健康づくり対策など日常生活支援の充実が必要がある。 				
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・景観保全に努め、伝統行事を継承するとともに、住民同士の絆を深め、みんなが安全安心に暮らせる町内会を目指します。 				
活動	<ul style="list-style-type: none"> ・町内の美しい景観維持のため、花壇づくりや寺庭川の清掃活動を行う。 ・町内住民みんなの健康づくりや高齢者日常生活支援のため、健康づくり教室やふれあいサロンなどを定期的開催する。 ・町内の美しい景観や伝統行事などの地域資源（お宝）を大切にするとともに、歴史を整理するなど、住民が一丸となって継承していく。 ・公民館を会場とした行事への参加を多くするため、備品整備やトイレの改修を実施する。 ・安全安心な生活を守るため、災害への対応として、自主防災組織をつくり、定期的に防災教室や避難訓練などを行います。 				

その他	<ul style="list-style-type: none"> ・備品整備、集会所改修を計画通り実施することができ、今後、町内行事への参加者増が期待できる。今後は、町内会活動の拠点施設として公民館の利用促進、交流を図るための事業を企画、立案し地域活性化につなげたい。
-----	---

元気な地域づくり活動支援事業（元気なムラづくり活動支援事業）

事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・景観美化活動（花壇づくり、ゴミ集積箱更新、清掃活動、階段補修） ・一般伝統行事（盆踊り大会） ・健康づくり（グラウンドゴルフ大会） ・地域ふれあい（世代間意見交換会、料理教室）
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・拠点となる公民館周辺の景観美化が図られた。散水用ホースの購入により散水作業の負担が軽減されたほか、階段補修により、安全な歩行が可能となった。清掃活動と同日に実施したことで効率的に作業を進めることができた。（花壇づくり、階段補修） ・新規ゴミ集積箱の設置により、景観美化が図られた。カラス被害等もなく、好評である。（ゴミ集積箱更新） ・町内の美しい景観を保つことができた。住民相互のコミュニケーションが図られ、地域の豊かな自然（寺庭川）への愛着にもつながった。（清掃活動） ・子どもの参加もあり、伝統行事を継承しながら、世代間交流を深めることができた。太鼓の修繕、備品整備により継承していくための基盤が強化された。（盆踊り大会） ・地区大会への参加促進、町内住民の健康増進を目的として用具を整備した。地区大会等の参加意欲の向上につながった。（グラウンドゴルフ大会） ・町内会における共同作業終了後に開催することにより、今後の町内会活動について活発な意見交換ができた。こうした機会、場づくりの大切さをお互い共有することができた。（世代間意見交換会） ・女性にとって親しみやすく交流を深めるきっかけづくりを目的として実施、予想以上の参加と反響があり盛会であった。（料理教室）
今後の方針課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会ビジョン掲げたもののうち、自主防災組織設置、健康づくりについては実施できなかった。住民の要望もあり、今後実施していく方向である。 ・バーベキュー大会を同日に企画するなど、工夫しながら次年度以降も地域住民が交流する場を設けたい。（清掃活動） ・景観美化と住民のコミュニケーションの場づくりを推進するため、事業を継続していく。集会所前の花壇整備とともに、施設周辺の景観美化に取り組み、心地よい地域の拠点づくりを進める。（花壇づくり、階段改修） ・伝統行事として今後も継承していく。開催日については、検討していく余地があり、話し合いの場を設けていきたい。（盆踊り大会） ・地区大会への参加促進を図り、スポーツを通じたコミュニケーションの機会づくりと健康づくりを推進する。（グラウンドゴルフ大会） ・次年度以降も共同作業や親睦の場をつくり、互いの絆を深めるようにしていきたい。（世代間意見交換会、料理教室）
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・各行事における参加を促進させること。そのためにも、町内住民の親睦を深めるような事業展開が必要と感じている。

元気な地域づくり活動支援事業（既存集会所改修等支援事業）

事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所改修 トイレ簡易水洗化工事 （既存床材撤去、壁ボード撤去、合板フロア、壁石膏ボード、コンセント増設、洋風簡易水洗便器、暖房便座、小便器更新、給排水配管等） 屋根塗装、外壁塗、装玄関周りの木部塗装、畳入替 ・備品整備 エアコン1、座テーブル10、座椅子10台、テレビ1、テレビ台1 湯沸かし器1
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・5年ぶりに塗装を実施することができ、建物の美観を保つことができた。 ・畳が新調されたことで、室内全体が明るくなった。 ・トイレ改修後により、利用者からは利用しやすくなったと大変喜ばれており、施設の利用促進が図られた。 ・座テーブル、座椅子、エアコン等の備品を配備したことで町内住民がより快適に集会所を利用できるようになった。
今後の方針課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・行動計画に基づき順調に集会所改修及び備品整備を実施できた。 ・屋根・外壁塗装は今後も定期的実施していくべきであり、特別基金の充実を図っていく必要がある。 ・集会所備品が充実したため集会所を会場とした行事を考えていきたい。

中村 町内会

人口	135人	世帯数	58世帯	高齢化率	52.6%
中村町内会ビジョン	策定	平成26年5月2日策定			
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 少子高齢化の進行により、町内会活動の停滞が心配される。 ・ 高齢者の通院、介護など日常生活に不安を感じている。 ・ 高齢者世帯の除雪や緊急時対応に不安を感じている。 			
	目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公民館を拠点として、昔からの伝統行事を絶やさず、住民同士の絆を深め、安心して暮らせる地域を目指します。 ・ 美しい田園の保全に努め、環境美化活動に取り組みます。 			
	活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集会所改修（外窓改修など） ・ 除雪機格納庫をみんなの手づくりで設置する。 ・ 盆踊り、運動会、視察研修旅行の開催 			

元気な地域づくり活動支援事業（既存集会所改修等支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集会所改修 アルミサッシ工事（13ヶ所） 玄関戸改修工事（アルミ建具1ヶ所）、入口階段スロープ、手摺設置
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 築38年経過しており、木枠の窓から雨漏りする状態で、早期の改修が求められていた。本事業で、アルミサッシ化されたことで喫緊の課題を解消することができた。 ・ 網戸を設置したことで夏場の利用も快適となったほか、部屋全体の明るさが増したことから、利用した町内住民から大変好評を得ている。
今後の方針課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設全体の老朽化に伴い、他の部分の改修も視野において今後の予算を考慮していく必要がある。 ・ 高齢化が進む中で、畳敷の部屋であることから座椅子等の配備も必要と考えている。 ・ 入り口のスロープ化を実施したが、集会所周辺のアスファルト化についても今後の課題である。 ・ 建物改修や修繕には今後も多額の経費を要することが予想される。軽微な補修等については、町内の技術者からの支援を得ることもあるが、計画的な予算措置が必要となる。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今回は窓のアルミサッシ化を実施したが、加えて課周辺的美観や建物の水平化にも手を加えてもらったことが評価できると考えている。

元気な地域づくり活動支援事業（元気なムラづくり活動支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一般伝統行事（早苗ぶり運動会、七夕まつり、盆踊り大会） ・ 生活支援活動（除雪支援活動、除雪機格納庫整備） ・ 健康づくり（健康教室） ・ 地域ふれあい（小旅行）
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 終始盛会、目的である住民交流と親睦は十分に深められた。（早苗ぶり運動会） ・ 町内外の子どもや保護者も参加し老若男女、楽しいひと時を過ごし住民の親睦を深めることができた。（七夕まつり） ・ 踊り手等の減少が続くなか、事前回覧や声掛けの成果で予想以上の参加があり盛会となった。（盆踊り大会） ・ 除雪機の有効活用のため格納庫を整備、町内住民の協力のもと実施したことで、地域ぐるみの除雪支援についての連帯感が強化された。また集会所の利便性が向上し、施設の利用促進を図ることができた。（除雪支援活動、除雪機格納庫整備） ・ 町保健師、消防暑職員の協力のもと実施、日常の栄養管理、消火訓練、火災予防対策について意識の高揚が図られた。（健康教室） ・ 町内単位では初の試み。町内住民の親睦が深められ好評を得た。（小旅行）
今後の方針課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業継承が困難となってきているが、今後、事業内容も考慮しつつ参加しやすい趣向を重視し、継続していきたい。（早苗ぶり運動会） ・ 少子化により町内のみ対象とすれば参加者が限られるため、近隣町内会にも呼びかけ、親睦交流を深め伝統行事を絶やさず継続していきたい。（七夕まつり） ・ 反省会を開催し、伝統行事の保存継承について意見交換、次世代への継承に向け前向きとなった。（盆踊り大会） ・ 除雪機の適正な維持管理に努めるとともに、地域支え合いの精神のもと除雪支援活動の充実を図り、安全・安心な生活の確保に努めていく。（除雪支援活動、除雪機格納庫整備） ・ 今後も講習会等を開催し、生涯教育を重視していきたい。（健康教室） ・ 隔年で実施していた町内会運動会に代わり実施したが、今後もこのような事業へのシフトが良いのか検討が必要。意見交換しながら、各世代が気楽に参加できる事業を計画していきたい。（小旅行） ・ 事業中止の場合においては、ある程度明確な基準を持つことも必要であることと、その周知方法についても検討課題である。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全ての事業を計画通りに実施できたわけではないが、各班長や老人クラブ等、各種団体等の協力も得て、実施した事業は全て盛会であったことは、初期の目的を果たしたと評価している。

水沢 町内会

人口	62人	世帯数	23世帯	高齢化率	50.0%
水沢 町内会 ビジョン	策定	平成26年5月2日策定			
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・住民が行事や共同作業に積極的に参加しているが、活動が停滞ぎみである。 ・後継者不足により集落の活力低下が避けられないが、現状維持に努めたい。 ・集会所の利便性を高め、行事や集会等の利用促進を図る必要がある。 			
	目標	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなが絆を深め、活気あるコミュニティ活動が継続できる地域づくりを目指します。 			
	活動	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所改修（トイレ改修、物置拡張、障子張替） ・集会所の備品整備（座椅子、テレビ、ストーブ、発電機、冷蔵庫等） ・盆踊り大会、除雪支援事業、ふれあいサロン、世代間交流の実施 			

元気な地域づくり活動支援事業（既存集会所改修等支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所改修 集会所格納庫増築工事、便座取替え工事、トイレ改修（小便器交換） 障子修繕 ・備品整備 電子レンジ1、血圧計1、フリーラック1、座椅子20、発電機1 石油ストーブ1、テレビ1、シアターバー1、10畳絨毯1、冷蔵庫1 照明器具（LED）交換13
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・格納庫増設により除雪機等格納ができるようになった。シャッター取付により、備品の搬入搬出が容易となった。 ・トイレ改修により衛生面が向上され、利用促進が図られた。清掃を担当する婦人部にも好評である。 ・障子戸をくもりガラスにしたことで室内が明るく快適となった。 ・電子レンジの配備により、料理教室や会合時の調理に重宝している。 ・血圧計を整備したことで、健康管理のため自ら計測できるようになり住民の健康意識を高めることができた。 ・冷蔵庫設置により大容量保存が可能となった。各種行事等に重宝している。 ・LED照明への取り替えにより、集会所室内が明るくなり、快適となった。
今後の方針 課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・計画どおりに集会所の改修、備品整備を実施することができ、地域住民からも大変好評を得ている。今後は、集会所を中心とした事業を積極的に開催、利用促進とコミュニティ活動の活性化に努める。 ・今後は管理に注意し、長く快適に使用できるようにしたい。
その他	

元気な地域づくり活動支援事業（元気なムラづくり活動支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・景観美化活動（ゲートボール場整備） ・一般伝統行事（盆踊り大会） ・生活支援活動（除雪支援活動、除雪機購入） ・健康づくり（ふれあいサロン） ・地域ふれあい（カラオケ教室、世代間交流事業）
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所の改修に合わせて、自分たちの手で施設周辺の環境整備を実施したことで、景観美化に対する意識が高められた。（ゲートボール場整備） ・参加賞の充実を図ることができ、参加者に喜んでいただいた。改修した公民館を皆に確認してもらった。（盆踊り大会） ・町内の課題である除雪対策として除雪機を配備することができた。除雪機の購入と除雪支援の取り組みについて、今後、町内住民への周知を図り、次年度の取り組みにつなげたい。（除雪支援活動） ・地域住民のふれあいの場づくりとして、ふれあいサロンを開設した。購入したジュータン、カラオケ機材は参加者から大変好評であり、今後も定期的な開催要望がある。（ふれあいサロン） ・高齢者にとって家に閉じこもりがちな冬季において、集会所を利用して住民が交流できる良い機会とすることができた。（カラオケ教室）
今後の方針 課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民の健康増進、相互コミュニケーションの場として、利用促進、参加者増を図りながら今後も維持管理に努めていく。（ゲートボール場整備） ・これまで2回に渡り実施してきた盆踊りも1回開催のみに変更となったが、地域住民、帰省者との親睦交流を深めることができる大切な行事であり今後も継承していきたい。（盆踊り大会） ・除雪支援を必要としている世帯、高齢者等の情報収集に努め、安全・安心して暮らせる町内会づくりを目指す。（除雪支援活動） ・集いの場の創出により、町内住民が生きがいを持って暮らせる町内会を目指していきたい。カラオケ教室とともに血圧測定も継続的に実施するなど、集会所を中心とした健康づくりにも取り組んでいきたい。（カラオケ教室、ふれあいサロン） ・若い世代の意見を町内会活動に生かすための取り組みとして、世代間の交流を図る事業を今後も展開していきたい。（世代間交流事業） ・本支援事業により、集会所の改修や備品整備をはじめ、コミュニティ活動の基盤が強化された。整備された集会所や備品を有効活用し、コミュニティ活性化に向け取り組みたい。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・住民の集うきっかけづくりにより、意見交換がなされ地域活動が活性化していくことを実感した。もともと町内住民の地域活動への参加意識は高い町内会であるが、今後は若い世代への継承のため、世代間交流のための場づくりを工夫していきたい ・今後も町内会活動に対しての支援制度があれば、ぜひお願いしたい。

恋地 町内会

人口	85人	世帯数	41世帯	高齢化率	50.6%
恋地 町内会 ビジョン	策 定	平成26年5月2日策定			
	課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢化の進展で、高齢者の日常生活に支障が生じることが心配される。 ・日常生活の中で、予約なしに定時に運行するバスがあると便利である。 ・豪雪や地震などの場合、高齢者への対応、支援などが心配される。 			
	目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなで助け合い、支え合い、美しい自然の中で、共生できる安全安心な暮らしを目指します。 ・田舎の素朴さを活かし、都会の人々を呼び込める町内会を目指します。 			
	活 動	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所改修（トイレ改修、備品整備） ・高齢者の日常生活支援のため、買い物バスツアーを実施する。 ・GBビジネスとして、舞茸栽培を実施する。 ・元気なムラづくりのため、先進地視察研修を実施する。 			

元気な地域づくり活動支援事業（既存集会所改修等支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所改修 トイレ改修工事、厨房増築工事、内装工事、電気設置工事、外壁塗装工事 ・備品整備 会議用テーブル10、座椅子10、エアロマグネットバイク1 電動ウオーカー1、液晶テレビ1
成 果	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレ改修により施設の利用促進に効果があった。手摺等も取り付けられ、高齢者も利用しやすくなった。 ・厨房改修により床面積も広くなり、収納棚も設置され利便性が向上した。 ・外壁塗装により施設の長寿命化が図られた。 ・座椅子、座テーブルの配備により高齢者の利用が促進された。 ・健康器具を集会所に配備したことで、町内住民の健康づくり、体力づくりができるようになった。 ・情報機器の整備により、集会所の利便性の向上し利用促進が図られた。
今後の方針 課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会ビジョンに基づき、集会所の改修及び利用促進のための備品整備をほぼ計画通りに終了することができた。 ・施設の長寿命化のため屋根の塗装工事を今後、実施したいと考えているが、自己財源に乏しく活用できる支援事業等があれば情報をいただきたい。 ・ふれあいサロンや健康教室等を開催し、集会所を積極的に活用していく。
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所備品が充実したことで町内住民の利用促進を図ることができた。今後は、集会所を拠点とした活動により活性化を図って参りたい。

元気な地域づくり活動支援事業（元気なムラづくり活動支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・景観美化活動（町内清掃事業） ・一般伝統行事（収穫感謝祭&講習会） ・生活支援活動（除雪支援活動） ・健康づくり（健康づくり教室、料理教室） ・地域ふれあい（視察研修旅行、GBビジネス）
成 果	<ul style="list-style-type: none"> ・地域一体となった作業により、町内の景観美化が図られ、地域の連帯感が深められた。（町内清掃活動） ・GBビジネスとして舞茸栽培に取り組んだ。事業成果として収穫感謝祭を開催、町内住民の親睦も深まり、事業継続について意欲が向上した。（収穫感謝祭&講習会） ・高齢者の1人暮らし世帯への除雪支援を実施、冬季の生活不安を解消することができた。（除雪支援活動） ・郷土料理の講習、血圧測定や緊急時の応急処置など、事業を組合わせて実施することで一層地域住民の交流が深められ、参加者から好評を得た。（健康づくり教室、料理教室） ・研修を通じ、地域ふれあいの目的を十分に果たすことができたと感じている。（視察研修旅行） ・試行錯誤しながらも直売所での販売まで実施することができた。幟旗も購入し、恋地山荘前に直売所を設置し、オフロードの参加者などとも交流することができた。（GBビジネス）
今後の方針 課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・事業継続について地域住民の合意を得た。町内一体となって美しい景観の維持保全に努めたい。（町内清掃活動） ・今後も町内の皆が一堂に会して語り合う場をつくり、住民交流の促進を図りたい。（収穫感謝祭&講習会） ・今後も積雪が多くなったときには、除雪支援を実施していくように、町内会としての体制整備・強化を図りたい。（除雪支援活動） ・地域住民の交流を深めていくため、事業内容を工夫しながら継続していきたい。（健康づくり教室、料理教室） ・年に一度の公共的な施設の研修視察を続け、町内住民の教養と親睦交流に資する機会としていきたい。（視察研修旅行） ・舞茸栽培は天候に左右されるので、今年度うまくいったからといって来年もうまくいくとは限らないが、今後も数を増やしながらい町内会として舞茸栽培に取り組んでいきたいと思う。（GBビジネス） ・それぞれの事業は町内住民全員を対象として参加を呼び掛けているが、計画されている事業によっては、高齢者では参加が困難なものもあり、今後の課題として検討していかなければならない。
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・全体の事業に対して高齢者の積極的な参加がある。参加する意思があるが、なかなか一人では会場に足を運べない人に対して、それぞれが車で送迎するなど、地域の支え合いが生まれてきたことも成果と評価している。 ・本事業活用により、住民の町内活動への参加意識が向上してきており、今後も知恵と意見を出し合いながら事業を実施していきたい。

坊井地 町内会

人口	35人	世帯数	12世帯	高齢化率	51.4%
坊井地 町内会 ビジョン	策定	平成28年5月24日策定			
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会行事がなく、町内住民が顔を合わせて話す機会が少ない。 ・拠点となる集会所はトイレが不便であり、屋根の構造上積雪時は屋根の雪下ろしが大変である。 ・集会所をうまく使った事業を展開したい。 			
	目標	<ul style="list-style-type: none"> ・住民同士で支え合い、地域の課題に取り組んでいく町内会。 ・行事を通して地域の絆を深めていく町内会。 			
	活動	<ul style="list-style-type: none"> ・活動拠点となる公民館を改修と備品整備を行い、利用促進を図る。 ・集会所の障子張りや屋根塗装などの集会所維持活動を町内住民で行う。 ・既存のゴミ集積箱2基を撤去し、新規のゴミ集積箱を新たに1基設置する。また草刈り等の景観美化活動を行う。 ・除排雪問題は地域住民で協力して行い、災害時に対応できるように炊き出し訓練等を行う。 			

元気な地域づくり活動支援事業（元気なムラづくり活動支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・景観美化活動（ゴミ集積箱新設、清掃活動、町内支障木伐採作業、景観美化活動&多世代交流） ・生活支援活動（除雪支援活動、防災対策事業、非常事態に備えた活動）
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・町内の景観美化が図られ、環境衛生面も向上した。集落の拠点である公民館前に設置したことにより、維持管理が容易になった。（ゴミ集積箱設置） ・協働作業により共に汗を流すことによって、集落の景観美化について連帯感が生まれた。自然豊かな集落の景観維持に対する意識高揚につながった。（清掃活動） ・町内住民が所有する機器を借上げすることによって、作業を円滑に進めることができた。実施後は、周辺環境の明るさを確保することができ、町内の美観を保つことができた。（町内支障木伐採作業） ・集会所改修工事後に、改めて施設の維持作業を共同で実施することにより、集会所への愛着が高まった。災害時などにおける拠点施設のあり方についても意見交換をすることができた。（景観美化活動&多世代交流） ・役員が中心となり支え合いの精神で実施してきたが、高齢化が進む中、ボランティアで活動している役員の負担も大きくなってきており、今後の対策について協議する場を設けていきたい。（除雪支援活動） ・ボーリング調査の実施により既存の施工方法では、水不足が解消されないことが判明。集会所改修等支援事業において、施工方法を変えて井戸掘削事業を実施したことで必要な水量を確保することができた。集会所の改修と合わせて発電機を整備したことで、災害時拠点施設としての位置づけについて、住民の共通認識を持つことができた。（非常事態に備えた活動）
今後の方針	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き町内の景観美化に努めていく。（ゴミ集積箱設置） ・今年度購入した備品を活用し、引き続き町内の景観美化に努めていきたい。（清掃活動、町内支障木伐採作業） ・地域住民の拠点施設として、今後も共同作業により地域住民が集まりやすい環境整備、維持管理に努めていきたい。（景観美化活動&多世代交流） ・大きな地域課題の1つであり、今後対策について協議していきたい。（除雪支援活動） ・今後、集会所を拠点とした自主防災組織、活動計画について話し合う場をつくり、支え合いの絆を強めていきたい。（非常事態に備えた活動）
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・最終年度からの遅いスタートとなったが町内会ビジョンに計画した事業は、概ね実施することができ成果があったものと捉えている。 ・拠点施設である集会所の水不足の解消も含めて、改修整備できたことは、今後の町内会活動・自主防災活動の基盤強化につながった。今後、話し合いの場づくりに力を入れ、町内の交流を深め絆を強めていきたい。

元気な地域づくり活動支援事業（既存集会所改修等支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所改修 外壁工事（鉄板サイディング、分電盤移設等） 屋根改修工事（入母屋撤去、板金工事等） 井戸掘工事（掘削、暗渠砕石、暗渠管設置） トイレ・物置工事（簡易水洗化、物置棚新設、土間コンクリート） 給水工事（井戸給水配管、ポンプ交換）
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・外壁、屋根を改修することにより施設の長寿命化を図ることができた。また、施設の美観を保つことにつながった。 ・拠点施設として活用していくために最大の課題であった給水工事を実施することができた。 ・トイレの簡易水洗化を実施することができ、施設の利便性向上と利用促進を図ることができた。 ・改修工事と合わせて、自分たちで集会所の整備事業（障子張替、清掃活動）を実施し、集会所に対する愛着を深めることができた。
今後の方針 課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所は、地域活動の活性化、住民の絆を強めていくための地域の拠り所となる。維持管理活動を継続していきながら、防災拠点としての機能充実についても今後、意見交換しながら地域全体で考えていきたい。
その他	

杉沢 町内会

人口	66人	世帯数	33世帯	高齢化率	65.2%
杉沢 町内会 ビジョン	策定	平成26年5月2日策定			
	課題	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減、高齢化が進み、冠婚葬祭などにおいても支障が生じている。 ・町内会活動をいかにして維持するか問題となっている。 ・雪かき、景観保全、農作業など、みんなが一丸となったの取り組みが必要となっている。 			
	目標	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の美しい景観を守り、みんなが健康で、笑顔で暮らすことのできる地域づくりを目指します。 			
	活動	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所改修（トイレ改修、屋根塗装、備品整備） ・「修養団歌」を歌い踊る盆踊りの継承し、他出者との交流を図る。 ・GBビジネスとして、山菜販売を継続し、内容の充実に努める。 ・健康教室、ふれあいサロンを開催 			

元気な地域づくり活動支援事業（既存集会所改修等支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・集会所改修 屋根塗装（32坪 下塗り、錆止め、仕上げ塗り） 外壁塗装（白壁部塗装、木部塗装、抜天、水切、破風塗装） 簡易水洗トイレ設置 ・備品購入 座卓テーブル5、座椅子10、血圧測定器1台、額縁1 オープンレンジ1、レンジ台1、LED蛍光灯4
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・屋根塗装により建物の老朽化を防ぐことができた。 ・外壁塗装により建物全体の美観を保つことができた。 ・トイレを洋式化、簡易水洗化することで利用しやすく衛生面の向上を図ることができた。 ・座椅子、座卓テーブルにより高齢者でも長時間滞在できるようになった。 ・血圧測定器を配備したことで町内住民の健康意識が高まった。 ・額縁は、町内のお宝である出身者の書を大切に保管できるようになった。 ・備品も充実することができ、施設利用の回数が増えてきたと感じている。
今後の方針 課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレの手摺設置を検討する。本事業により実施できなかったもの（玄関の段差解消、物置小屋の拡張）については、今後自主財源により計画的に着手できるようにしていきたい。 ・集会所機能の充実が図られたことにより、多くの利用が期待できる。合わせて行事を充実させていき、住民同士の交流を促進させていきたい。 ・維持管理をしっかり行い、長く使用できるように努めていきたい。
その他	

元気な地域づくり活動支援事業（元気なムラづくり活動支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・景観美化活動（花壇づくり） ・一般伝統行事（盆踊り大会） ・地域ふれあい（料理教室、フラワーアレンジメント&活花教室、研修旅行）
成果	<ul style="list-style-type: none"> ・花壇、集会所周辺の景観美化が図られた。また、作業時の休憩用のベンチを設置したことで、参加意欲が高まり、一層の住民交流を促進につながった。（花壇づくり） ・太鼓修繕により今後の事業継続が可能となった。町内住民、帰省者との交流を深めることができた。平成26年度においては、ふるさと五城目会を招き事業を実施、地域一体となって事業を成功させ、町内の絆をより一層強めることができた。（盆踊り大会） ・参加者は女性が中心となったが、町内行事に講師を招いて教室を開催できることは貴重な機会であり、いずれも盛会であった。（料理教室、フラワーアレンジメント&生け花） ・町内会としての研修旅行は貴重な機会であり、町内の親睦を深める有意義なものとなった。（研修旅行）
今後の方針 課題等	<ul style="list-style-type: none"> ・町内の景観美化とコミュニティづくり推進のため今後も継続する。（花壇づくり） ・整備した備品を大切に管理する。若者が少なくなってきたなか、運営により一層の工夫が必要となり、意見を出し合いながら事業継承に努めたい。（盆踊り大会） ・今後も改修した集会所を積極的に活用し、参加者が楽しいと思える取り組みを継続していきたい。（料理教室、フラワーアレンジメント&生け花教室） ・町内会単独予算では、財政面の課題もあるが隔年での実施など検討していきたい。（研修旅行） ・各種行事について、高齢者にとっても参加しやすいよう配慮していく必要がある。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・新規事業となった料理教室やフラワーアレンジメントは参加率も高く、好評であった。今後も地域住民の関心ある事業計画に努めたい。

合地 町内会

人口	15人	世帯数	4世帯	高齢化率	26.7%
合地 町内会 ビジョン	策定	平成26年5月2日策定			
	課題	<ul style="list-style-type: none"> この地域の「日本の原風景」を残したい。 中山間地15haの田んぼをみんなで維持したい。 山菜が育つ環境を維持し、山菜を販売できる集落づくりを目指したい。 こだわりの農業として、源流米づくりを継続したい。 			
	目標	<ul style="list-style-type: none"> みんなが力をあわせて、安全安心な暮らしを維持するとともに、住民全員参加型のコミュニティビジネスに挑戦するなど、希望が持てる元気な地域づくりを目指します。 			
	活動	<ul style="list-style-type: none"> 集会所改修（屋根葺替、トイレ改修） 景観美化（花壇づくり） 自主防災訓練、備品整備 大学生などとの農作業体験 GBビジネスとして、山菜販売に挑戦する。 			

元気な地域づくり活動支援事業（既存集会所改修等支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 集会所改修 畳張替え（16畳）、屋根改修（132.6㎡）、トイレ改修、雨戸改修 備品整備 石油ストーブ1、座椅子10
成果	<ul style="list-style-type: none"> 築30年超の老朽化が進んでいる集会所であったが、屋根葺替、塗装により豪雪にも当面は耐えることができ、施設の長寿命化を図ることができた。 雨戸の取替えにより集会所のイメージが一新、景観美化にもつながった。 トイレの洋式化、畳の新調、FF式ストーブ、座椅子の配備など総合的に集会所の利便性の向上を図ることができ、町内住民より好評を得た。
今後の方針課題等	<ul style="list-style-type: none"> 改修した集会所を有効活用し、町内住民が話し合い、集まるきっかけづくりを積極的に行っていきたい。 集会所を拠点とした山菜販売等のビジネスにチャレンジしていく。 健康づくり活動、自主防災活動など集会所を拠点とした町内会活動を充実させていきたい。
その他	<ul style="list-style-type: none"> 快適に利用できる集会所となったことは、町内住民で掲げた「明るい希望を持てる元気な地域づくり」につながる一歩となった。

元気な地域づくり活動支援事業（元気なムラづくり活動支援事業）	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 景観美化活動（花壇づくり） 生活支援活動（自主防災活動） 都市住民交流（大学生との交流事業） 農産物販売等（GBビジネスチャレンジ）
成果	<ul style="list-style-type: none"> 町内住民が協力して実施、景観美化が図られた。（花壇づくり） 発電機を配備し、災害対策として使用方法や災害時の使用方法について確認。住民の防災意識の高揚が図られた。（自主防災活動） 町内行事の収穫感謝祭に多数の県内大学生が参加、町内会住民との交流を深めることができた。（大学生との交流事業） 地域資源を活かした取り組みとしてGBビジネスにチャレンジ。農産物等の販売に向けた備品整備、先進的な取組についての研修など、町内全体で取り組むことができた。（GBビジネスチャレンジ）
今後の方針課題等	<ul style="list-style-type: none"> 今後も集まる機会づくりのため、町内住民全員が参加できるよう配慮しながら事業を計画していく必要がある。 集会所の維持管理と景観を守るため事業を継続していく。（花壇づくり） 発電機を活用し、災害時を想定した訓練の実施を検討していく。（自主防災活動） 地域の元気づくりのため、今後も地域行事と合わせ交流事業を継続させていきたい。（大学生との交流事業） 現在は集会所前、農家レストランでのみ販売しているが、これから販売場所の開拓を検討していきたい。世帯数の少ない集落であるからこそ、町内住民一体となった取り組みで絆を深めていきたい。（GBビジネスチャレンジ）
その他	<ul style="list-style-type: none"> 集会所前での野菜・山菜販売を通して町内住民だけでなく、町内会に訪れた方たちとの交流を持つことができた。次年度以降も継続していきたい。